

富田林市立多文化共生・人権プラザ オープニングイヤーイベント

金光敏 (キム クァンミン) さん 講演会

外国人市民と共に暮らす ～キーワードは多文化共生～

とき 2025年2月8日(土)午後2時～4時(午後1時30分開場)

ところ 富田林市立多文化共生・人権プラザ 3階会議室A・B

講師 金光敏 (キム クァンミン) さん

今、富田林に住む人の44人に1人は外国人市民！

この数年で急激に外国人市民が増えています。

まちかどやスーパー、病院、ご近所、子どものクラス、日常のあちこちで出会う外国人市民も地域の住民です。

日本人と外国人が共に認めあって暮らす多文化共生の地域をつくっていくために、相互の文化や生活習慣への理解を深め、尊重する態度を養うことが重要です。

多文化を肯定的にとらえて受容する力を地域が育んでいくために、

「多文化共生」とは何か、具体的な事例や課題について考えて、

富田林が持っている「今」のパワーを「豊かな未来」につなげていきましょう！



対象 富田林市民、「多文化共生」に関心を持つ人

定員 60人(先着順)

参加費 無料

申し込み 1月7日(火)より(特活) とんだばやし国際交流協会 TEL.0721-24-2622、または富田林市立多文化共生・人権プラザ TEL.0721-24-0583へ



■ 講師プロフィール

1971年大阪市生まれ、在日コリアン3世。

NPOを経て現在、常磐会学園大学(常磐会短期大学)、四天王寺大学、大阪樟蔭女子大学等で人権論や多文化共生教育論などを教えている。

学校法人白頭学院建国幼小中高等学校理事、子どもの夢応援ネットワーク世話人、NPO法人コレジオ・サンタナ理事を務め、主な著書に『大阪ミナミの子どもたち～歓楽街に暮らす親と子を支える夜間教室の日々』(彩流社)、『学校のサンクチュアリ～多様性ある社会の人権と教育』(かもがわ出版)、『多文化共生の実験室～大阪から考える』(共著、青弓社)ほか。近著に『俺は父ちゃんがきらいだ』(地平社)。社会教育士/防災士。日本全国で講演活動を多数行っている。